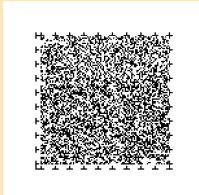


区税 ガイドブック

令和5年度版



世田谷区



中学生の **税** についての **作文**世田谷
区長賞

砧中学校 3年 川俣 柊舞 さん

税は「無料」ではない

最近新型コロナウイルスの影響により、自分の家族全員が外出できない状況が続いていた。そこに国から食料品がダンボール二箱送られてきた。自分たちは外出できなく、買い物をするのが困難だったため、この援助はとてもありがたいことだった。このお金は誰が支払ったのかと親に質問をすると、税金によって私たちのもとに届けられていると返答された。

このことを切っ掛けに自分が幼稚園生の頃起きた出来事を思い出した。

母親と一緒に病院へ行き会計をしていたところ、母親が代金を支払っていないことに気がついた。自分は疑問を抱いたが、そのときは自分が見ていない間にも支払ったのだろうと深く考えなかった。

中学校に進級し税について何度か学習した自分は、当時母親が代金を支払わなかったのは、医療保障があったからだと言った昔の自分の疑問の答えを理解した。

この一連の出来事が起きた後、自分は税に対して興味を持ち、少し調べてみることにした。税の種類、用途など学校では学ばなかった深い知識まで得られることができた。そんな中、一つ気になる記事があった。それは医療保障に関する問

題であり、「子どもが軽度の症状であるにも関わらず病院へ行き、薬をもらうケースが増えている。」という内容だった。記事には「このようなことが起きてしまうのは、税が無料であると勘違いしているからだ。今自分の子どもが使用している税金は、大人になった自分の子どもが返却するものだとすることを理解しなければいけない。そのような理解がなければ税という制度が無駄になる。」と述べられていた。

自分はこの記事を読んで、自分はどうだったかを振り返らされた。今までの人生では税によって自分が援助されていることは理解していたが、それが「有料」であることは一切考えてこなかった。また、税が「有料」であるのは、自分や家族、そして全ての国民の最低限の文化的な生活と、その生活をより豊かにするためであり、決して個人を優遇するものではないと分かった。

自分たちは大人になっていくにつれ、今より多くの税を納めることになると思う。しかしそれらの出費を経済的な負担としてとらえるのではなく、自分は他人のため、他人はさらに様々な人のために税を納めているととらえていこうと考えている。

今自分のことを援助してもらっている税を大人になったら返却し、次の世代、さらに次の世代へとつなげていけるよう、それらのことを心に留め、生活していきたい。

世田谷
区長賞

船橋希望中学校 3年 松田 弘毅 さん

心のレガシー

夏の照り返しが青いトラックに反射して眩しい。一瞬静寂が訪れ、そしてピストルの音が響き渡った。その音に呼応するように僕の体が反応し動き出す、スパイクがトラックのゴムに食い込む感覚がとても心地よい。競技場と一つになった気がし、僕の中学最後の陸上記録会が始まった。

世田谷区総合運動公園の陸上競技場は、砧公園の西側に位置し、区民に様々な用途で利用されている。実は最後の大会に備え前日の夜、両親と個人利用で練習をした。七月の太陽の余熱がトラックに染み込み、滴り落ちる自分の汗を溶かしていく。僕は火照った体と汗で湿ったTシャツの心地悪さを忘れる為に一息ついて周りを見渡した。逆側にはハードルを物凄い勢いで飛び越えていく二人の大学生、黙々と自分のラップを刻んでいる数人の市民ランナーしかいない。少し眺めていると、周りの音が消え、人が景色となり、この陸上競技場に自分しかいないような感覚に陥った。トラックの濃い青色が初夏の薄暮の色と溶け合い、少しずつ境界線を消していく。すると、この競技場が夜空と一体となる。僕は思わずもう一度走り出した。夜空に向かい駆けているような錯覚を覚えた。「うん、凄くいい感じだ。明日は最高の走りが出るに違いない。」

練習後出口に向かうと、この陸上競技場の改修工事の展示

があった。思わず立ち止まる。この競技場は先の東京オリンピックでアメリカ選手団が事前合宿に使ったらしい。そのため、税金と寄付金で17億9500万円かけて改修したとのことだった。自分はその時まで税金とその用途について、漠然とした、どちらかというとネガティブな思いしか抱いていなかった。だが、少なくとも今は違う、アメリカ選手団と同じトラックに立ち、気持ち程度の利用料で得難い体験をし、明日への自信と勇気をこの競技場から確かに受け取った。

残り百メートルを切った、先頭の背中が近いようで遠い、そして後ろからの足音が段々大きくなる恐怖を覚えた。スタートした時、あれほど自分の足を支えてくれた青いトラックは、今では自分の足を掴んで離さない青い手のように感じた。死力を振り絞る、ゴールした、結果は2位。最高の結果ではなかったが、最悪の結果でもなかった。しかし、全力で向き合えたことは間違い無い。

昨今、税金で作ったオリンピック施設のレガシーについて盛んに議論されている。施設の有効活用、採算、維持費そういったことは勿論大切だ、しかし、レガシーは目に見えるサービスや有形のものだけでは無いと思う。あの日、そして大会当日の体験は心のレガシーとして確かに僕は受け継いだ。そしてこれは誰が何と言っても税金で作られた施設があればこそ得た体験だ。僕はこの夏引退したが、心のレガシーという名のバトンは後輩に確実に引き継がれていく。

目次

第1章 世田谷区の財政	2	第6章 税金の各種証明書	60
第2章 税金について	5	1. 世田谷区で発行する証明書	60
1. 税金の種類	5	2. その他の税証明書	60
◆税金の区分	6	3. 税金の証明書が必要なとき	61
◆住民税と所得税の違い	6	第7章 不服申立	63
2. 主な税の申告と納期	8	1. 主な処分に対する審査請求期間	63
第3章 住民税について	9	2. 取消訴訟の提起について	63
1. 住民税とは	9	Q&A	64
2. 住民税がかからない方	10	①申告と税額について	64
3. 住民税がかからない所得(非課税所得)	10	②会社員と税金について	65
4. 申告から納税まで	11	③パート収入やアルバイト収入のある方について	65
1 自営業などの方(普通徴収)	14	④年金について	66
2 会社などにお勤めの方(給与特別徴収)	15	⑤世田谷区から転出された方について	66
◆退職された方は	16	⑥亡くなられた方の住民税について	67
3 公的年金等を受給されている方(年金特別徴収)	18	⑦申告不要の株式等譲渡所得や配当所得を申告したら	67
5. 住民税の計算方法	21	⑧税金の証明書について	68
6. 所得金額	22	⑨ふるさと納税について	69
7. 所得控除	26	⑩軽自動車税(種別割)について	70
8. 税率	38	その他	72
9. 税額控除	42	◆令和5年度特別区税の主な改正点	72
～ふるさと納税関連情報～	44~47	◆確定申告書第二表の書き方	72
10. 住民税を計算してみましょう	49	◆世田谷区への寄附金(ふるさと納税)に関するお問い合わせ先	74
第4章 その他の区税	51	◆事業主の方へeLTAX(エルタックス)を利用した電子申告等について	75
1. 軽自動車税(種別割)	51	◆マイナンバー制度	76
2. 軽自動車税(環境性能割)	54	◆特殊詐欺などの被害に遭わないために	77
3. 特別区たばこ税	55	窓口のご案内	78
4. 入湯税	55		
第5章 納税について	56		
1. 納税のしくみ	56		
2. 納める場所	56		
3. 便利な口座振替	57		
4. 納税相談など	58		
5. 納税が遅れたときは	59		
6. 過誤納金の還付、充当	59		

※このガイドブックに記載の事項は、税制改正等により変更となる場合があります。